

スクラッチ  
SCRATCHでポケモンを  
動かすワークショップ開催!

参加  
無料

Workshop  
体験

プログラミングで  
ポケモンを  
動かしてみよう

©2021 Pokémon. ©1995-2021 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

Talk on  
講演

『なぜ、今プログラミングを学ぶのか?』

小・中学校で必修化され、子どもの習いごととしても人気急上昇のプログラミング。でも、どうして今プログラミングを学ぶの? そのワケを1から徹底解説!

講師紹介

8月21日 (Sat)

吉川 圭太 (よしかわ けいた)



小・中・高校生向けの、無料プログラミング勉強会「CoderDojoとなみ」を主催。スクラッチやドローンを使って、子ども達にプログラミングの楽しさを伝えています。本業はグラフィックデザインとWebデザインを中心としたデザイナー。プライベートでは2才と1才の男の子の父です。

小矢部市民交流プラザ 1F 多目的ホール  
(小矢部市城山町1-1)

定員 50名 (保護者25名/子供25名)

時間 14:20 ~ 17:10  
(受付開始 13:50)

経歴

CoderDojoとなみ チャンピオン(代表)

DERA-DESIGN 代表

Webクリエイター能力認定試験 エキスパート 取得(証第 141006A00031 号)

参加申し込みはこちらから!!!!!!!

<https://qr.paps.jp/uVA5>



主催・お問合せ



公益社団法人小矢部青年会議所  
富山県小矢部市野端 71-3 駅南ビル 3F  
<http://www.oyabejc.com/>  
TEL:0766-67-4580 FAX:0766-67-6550

協力



CoderDojoとなみ

富山県砺波市鷹格 1933 DERA-DESIGN 1F  
<https://coderdojo-tonami.org/>  
TEL : 0763-23-4253

後援 小矢部市教育委員会

©2021 Pokémon. ©1995-2021 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

※Scratchは、MITメディア・ラボのライフロンダリング・キンダーガーデン・グループの協力により、Scratch 財団が進めているプロジェクトです。<https://scratch.mit.edu>から自由に入手できます。

# イベントプログラム

## 第1部 講演

Talk on programming study

14:20~15:00

『なぜ、今プログラミング学ぶのか?』



小・中学校では必修化され、高校でも来年から必修化されるプログラミング。2025年からは大学入試でも「情報」の科目としてプログラミングが入る予定です。

そんなプログラミング教育ですが、プログラミングを学ぶ本当の理由を知っていますか? プログラミングを学ぶのは、プログラマーになるためではありません。プログラミングを学ぶことで『論理的思考力』『問題解決能力』を養い、さらに、独創的な作品を作り出す力や最後までやり抜く力を引き出すのです。子どものうちからプログラミングに親しむことで、将来社会に出てからも活躍できる大人になることができます。

休憩

## 第2部 体験

Workshop

15:10~17:10

プログラミングでポケモンをうごかしてみよう



プログラミングツール「SCRATCH(スクラッチ)」を使って、ポケモンゲットだけ! 自分でプログラミングをして、ピカチュウやイーブイをうごかしたり、つかまえたりする体験ができる、プログラミング初心者向けワークショップです。このワークショップで使うポケモンの素材は『POKÉMON with YOU』の一環として無償提供されています。ワークショップで使うパソコンは、主催者で用意いたします。作ったプログラムを持ち帰ってつづきを家でやりたい場合は、USBメモリーを持って来ていただくと、保存して持ち帰ることができます。

## SCRATCH (スクラッチ)とは?

スクラッチは、MIT(マサチューセッツ工科大学)メディアラボが開発した子ども向けの『ビジュアルプログラミング言語』です。難しいコードを書かなくても、パズルのピースを組み合わせるようにプログラミングができます。その手軽さと意外な奥深さから、年齢を問わず大人気。世界中に約6,400万人ものユーザーがいます。日本では小学校や中学校のプログラミング教育でも使われています。

### ⚠ 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染対策について

1. 受付時の手の消毒および体温測定にご協力をお願いします。(37.5度以上の方へは入場を控えてもらいます)
2. 会場内ではマスク着用をお願いします。
3. 参加を予定される方は開催日前二週間の体温測定を行う等、体調管理をお願いします。
4. 参加を予定される方は開催日前二週間は県外への移動は極力控えていただくようお願いします。